

説明資料：『追加様式「他区域の特支校へ出願できる」ことを踏まえた志願希望について』

みさきとくべつしえんがっこう しえんがっこう くいき しゅつがんきぼうしゃ た くいき ちてきしょうがい たいしょう
美咲特別支援学校・はなさき支援学校の区域の出願希望者が他の区域の知的障害を対象とする

とくべつしえんがっこう た くいき とくしこう しがん きぼう
特別支援学校（他区域の特支校）に志願を希望できることについて

1 説明

- (1) 美咲特別支援学校、はなさき支援学校の2校が対象です。
- (2) これまで通り、美咲特別支援学校・はなさき支援学校へも出願できます。
- (3) 「学区内の美咲特別支援学校・はなさき支援学校」と「他の区域の知的障害を対象とする特別支援学校」の両方に出願することはできません。出願できる学校は1校です。

2 他区域の特支校に志願を希望するために必要なこと

以下の3点を理解して志願を希望して下さい。

確認事項① 保護者は、生徒の緊急時等の迎えに対応できます。

確認事項② 生徒は公共交通機関等を利用しての自主通学ができます。

※自主通学が可能ならば普段は保護者送迎でもかまいません。

確認事項③ 生徒の寄宿舎の利用には人数制限があることを理解しています。

美咲特別支援学校またははなさき支援学校で志願前相談を行った後に、実際に出願できるかどうかを県教育委員会で決定し、本人・保護者・中学校にお知らせします。

3 志願を希望できる他区域の特支校

- ① 名護特別支援学校（寄宿舎あり）
- ② 大平特別支援学校（寄宿舎あり）
- ③ 那覇みらい支援学校
- ④ 島尻特別支援学校（寄宿舎あり）
- ⑤ 西崎特別支援学校
- ⑥ 宮古特別支援学校（寄宿舎あり）※宮古島です
- ⑦ 八重山特別支援学校（寄宿舎あり）※石垣島です

※離島の特支校を希望する場合は宮古島や石垣島の各島内に保証人が必要です。

4 他区域の特支校の寄宿舎について

他区域の寄宿舎のある特別支援学校を希望する場合、寄宿舎利用を希望することができます（人数制限あり）。

- ① 名護特別支援学校（寄宿舎あり）
- ② 大平特別支援学校（寄宿舎あり）
- ④ 島尻特別支援学校（寄宿舎あり）
- ⑥ 宮古特別支援学校（寄宿舎あり）※宮古島です
- ⑦ 八重山特別支援学校（寄宿舎あり）※石垣島です

※離島の特支校を希望する場合は宮古島や石垣島の各島内に緊急時等に対応できる保証人が必要です。

5 寄宿舎の概要

特別支援学校の寄宿舎についての大きな説明です。詳しくは他区域の寄宿舎のある特別支援学校での志願前相談でご確認下さい。

(1) どのような生活を送りますか？

おおよそ以下のような日課で過ごします。

時間	日課
6：30	起床・洗面・着替え・寝具の片付け・検温
7：00	食事準備・手洗い・食事・おかわり・服薬
8：00	片付け・歯磨き
8：30	登校
15：30	下校
17：20	夕食準備・手洗い・夕食・おかわり・服薬・片付け
18：20	歯磨き・清掃
18：40	日課（入浴・洗濯・掃除）
	余暇活動・自主学习（運動場・体育館・図書館・部屋）
	寄宿舎行事（誕生会・集会・学習会（マナー・心と体など）
20：25	夜のミーティング
21：00	検温、服薬、就寝準備
21：30	消灯

(2) 寄宿舎ではどれくらい説明資料 2/3 していますか？

おおよそ25～40名の児童生徒が週一しています。基本的に小学校5年生～

こうとうぶ ねんせい じどうせいと す
高等部3年生の児童生徒が過ごしています。

(3) 寄^{きしゆくしや}宿^{しゆくしや}舎はどのようなつくりですか？

男子^{だんし}部屋^べ、女子^{じよし}部屋^べがあります。一部^{ひと}屋^へ2～3名^{めい}で過^すぎします。

お風^{ふう}呂^ろは部^へ屋^やにはついでおらず、大^{だい}浴^{よく}場^{じやう}があります。

部^へ屋^やの他^{ほか}に食^{しょく}堂^{どう}、多^た目^も的^{くてき}ホ^{きやう}ール^{ゆう}などの共^{きやう}有^{ゆう}ス^すペ^すース^すもあ^あり^りま^ます。

(4) 寄^{きしゆくしや}宿^{しゆくしや}舎^{しや}での行^{ぎやうじ}事^じや学^{がくしゆう}習^{しゆう}の機^き会^{かい}はあ^あり^りま^ます^すか？

夏^{なつ}フェ^ふス^すタ^た、おたのし^{かい}み^{かい}会^{かい}、お別^{わか}れ^{かい}会^{かい}、誕^{たん}生^{じやう}会^{かい}など、生^{せい}徒^とが楽^{たの}しく寄^{きしゆくしや}宿^{しゆくしや}舎^{しや}生^{せい}活^{かつ}を送^{おく}れるよう、
様^{さま}々^ざな行^{ぎやうじ}事^じが計^{けい}画^{かく}さ^されてい^いま^ます。学^{がく}習^{しゆう}面^{めん}では心^{こころ}と体^{からだ}の学^{がく}習^{しゆう}会^{かい}や食^{しょく}事^じマ^まナー^なの学^{がく}習^{しゆう}会^{かい}があ^あり^りま^ます。

ま^また、自^じ室^{しつ}で宿^{しゆく}題^{だい}や各^{かく}種^{しゆ}検^{けん}定^{てい}取^{とく}得^{とく}に^む向^むけて学^{がく}習^{しゆう}する生^{せい}徒^ともい^いま^ます。

(5) 土^ど日^{にち}や夏^{なつ}休^{やす}み・冬^{ふゆ}休^{やす}みも泊^とま^まれ^れま^ます^すか？

夏^か季^き休^{きゆう}業^{ぎやう}や冬^{とう}季^き休^{きゆう}業^{ぎやう}な^など^との長^{ちやう}期^き休^{きゆう}業^{ぎやう}日^び、土^ど日^{にち}、公^{こう}休^{きゆう}日^びの前^{ぜん}日^{じつ}は帰^き宅^{たく}日^びとな^なって^てい^いま^ます。

基^き本^{ほん}的^{てき}に学^{がく}校^{こう}が休^{やす}み^{やす}の^{しや}と^とき^{やす}は寄^{きしゆくしや}宿^{しゆくしや}舎^{しや}も休^{やす}み^{やす}にな^なり^りま^ます。

(6) 病^{びやう}気^きにな^なった^た場^ば合^{あい}ど^どう^うな^なり^りま^ます^すか？

発^{はつ}熱^{ねつ}（お^およ^よそ^そ3³7⁷度^ど5⁵分^{ぶん}を^を目^め安^{やす}と^とす^す）や、体^{たい}調^{ちやう}不^ふ良^{りやう}が^が見^みら^られた^た際^{さい}は、健^{けん}康^{こう}保^ほ持^じの^のた^ため^めに^に帰^き省^{しやう}し^しま^ます。

(7) お^{かね}金^ねはど^どれ^れく^くら^らい^いか^かか^かり^りま^ます^すか

1^{ねん}年^{かん}間^{かん}で36,000^{えん}円^{えん}～40,000^{えん}円^{えん}（月^{つき}あ^あた^たり3,000^{えん}円^{えん}～3,400^{えん}円^{えん}）程^{てい}度^どの

寄^{きしゆくしや}宿^{しゆくしや}舎^{しや}費^ひを^を納^おめ^めて^てい^いた^ただ^だい^いて^てい^いま^ます。寄^{きしゆくしや}宿^{しゆくしや}舎^{しや}費^ひは行^{ぎやうじ}事^じや生^{せい}徒^とが共^{きやう}通^{つう}で^で使^し用^{よう}する^{する}
物^{もの}の^の購^{こう}入^{にゆう}に^に用^{もち}い^いま^ます。

ま^また、別^{べつ}途^と1^{いち}日^{にち}当^あた^たり700^{えん}円^{えん}程^{てい}度^ど（朝^{ちやう}食^{しょく}250^{えん}円^{えん}+夕^{ゆう}食^{しょく}450^{えん}円^{えん}）の^の食^{しょく}費^ひを^を納^おめ^めて^てい^いた^ただ^だい^いて^てい^いま^ます。食^{しょく}費^ひは就^{しゆう}学^{がく}奨^{がく}励^{しゆう}費^{れい}の^の支^し給^{きゆう}の^の対^{たい}象^{しやう}とな^なって^てい^いま^ます。